

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月25日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	日置市	代表者名	永山 由高
担当者部署	総務企画部	連絡先電話番号	099-248-9406
担当者役職	係長	担当者氏名	上園 智弘
住所	899-2592 鹿児島県日置市伊集院町郡一丁目100番地		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	勝 真一郎
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	オンラインではあったが、会場に質問等も交えながら庁内のマインドセットの醸成につながるような形での内容での講演を行っていただいた。
アドバイザーへの要望事項	研修の際に、職員全員で取り組む内容である旨を強く伝えていただいた。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年10月21日	10時00分	15時00分	120	180
3-2. 派遣場所	会場名	日置市中央公民館		最寄駅	伊集院駅
	所在地	鹿児島県日置市伊集院町郡一丁目100番地		最寄駅からの交通手段	バス・徒歩
	派遣形態	講演 (オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	正規職員	196 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	庁内のDX推進にあたり、庁内のマインドセットの変革のためにどのように取り組んだらよいか。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	自治体DXというものを職員が理解し、実行に移すことにより市民サービスの向上と庁内業務の効率化を図ることができる。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	①「DXを推進するために必要な基礎知識」の講演 ②「日置市DX推進計画」へのアドバイス	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	正規職員に対して、自治体DXというものがどういったもので、今後、自治体職員としてどのような取り組みを行っていくべきか、課題を認知させることができた。 また、本市のDX推進計画内の課題について、改善点をご指摘いただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今後のDX推進に向けての課題の共有は行うことができた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 現在、アンケートを実施中のため、結果は後日送付いたします。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	全職員での自治体DXの推進	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

